## ５つの森林活動

みなさまの参加を
お待ちしております

**小手澤の森**

**第１・３日曜日**

**知足の森**

**第１・３日曜日**

**相模湖・嵐山の森**
**小原本陣の森**
**草莽荘の森**
**不定期活動**

# News Letter

## NPO法人緑のダム北相模
## midorinodam.jp

**No.560-561**
小金井市の森林体験が始まりました

## 【定例活動報告】草莽荘の森

今日も前回の続きで長福寺の森林間伐体験であった。今回も30名くらいの参加があったが、驚きは雨のなかにである。駅前にカッパをきた学生さん達が集合していた。

今回は学芸大の先輩学生や早稲田大学のサークル「思惟の森」からの参加があった。お話できたのは岩手大学林学部から学芸大学に院生として参加され環境問題に取り組んでいる阿部さん、同じく大学院生でラジオ等で名のしれた「木育ガール　キキちゃん」前田さんから大変興味深い話を聞かせて頂くことができました。

雨の中での間伐作業を安全に進めるため十分注意しながら安全に終了することができた。その後相模湖畔の草莽荘に行き竹林に入るとタケノコがまだあったので、数本収穫して駅で学生さんや会員の滝澤さんと石原さんなど今年初めての方にお持ち帰り頂けることができた。

緑のダム北相模は相模原市内で活動する森林ボランティアです。急がず、無理せず、楽しく、休まず、 ボチボチと・・。

昨日午後からの雨が若干残る雨模様の朝を迎えた。駅に着くと30人くらいの学生さん達が集まっていたので私も元気をもらった。

間伐体験の為、長福寺の森に向かった。私は来る７月10日に予定している相模湖公民館青少年委員会主催の、SDG's を実践しよう『わくわくサマースクール』の座学及び間伐体験学習の打ち合わせのため公民館で担当の市川さんを尋ねた。その後万一の為チェンソーを所持して長福寺に向かい合流した。

「山の神様」にご挨拶をして山に入ると6班に分かれて真剣な眼差しで森林間伐に取り組んでいたので担当の班に混ざって指導と活動を行った。終了後、スズメ蜂確保トラップを外してみると沢山捕獲出来ていた。一番右の写真は草莽荘の森に石井さんが作られている風呂です。

小林　照夫（本会、理事）

# 【定例活動報告】
# 知足の森

5月15日、私は2度目の木を切る活動に参加した。今回は、中学生以外にもたくさんの方が参加されて、全員で30名以上にもなった。また、森の専門家の方にも来ていただいた。まだまだ、ノコギリの扱いに慣れていない私にとっては追い口を切るのにも苦労して、とても時間がかかってしまう。それに、1から自分達で考え、木を思い通りのところへ倒せるようになるのにはなかなか慣れないし、上手くできるようになるにはとても時間がかかることだろう。けれど、仲間たちと精一杯考え、木が盛大な音を立てて倒れていく様子は圧巻でとても感動する。うまく倒れずに他の木に引っかかってしまったときなどは、みんなでどうすればいいか意見を出し合い、倒すまで諦めない。ゲームでは絶対に味わえないスリルや経験をこのGTELABを通して学ぶことができとても嬉しく思う。経験者とは程遠いがもっと上達できるようこれからも真剣に取り組みたい。

GREEN TECH ENGINEER LAB 中学１年生女子

また、小金井市の森林環境譲与税を活用した「ウッド×デジタルファブリケーション」という講座の活動も開始しました。６月までに間伐体験４回、夏休みを中心に学芸大学で木工活動を行い、成果物を市の施設に寄付するというプログラムです。その１回目の活動を行い、いつも通りではありますが間伐をし、その場で皮むきをし、他の材と混ざらないよう集材しています。６月にさらに３回実施の予定です。

# 桜井尚武の森のコラム

## 「クサギ (*Clerodendron trichotomum*)」

図1クサギの葉

20080504藤沢

図2 クサギの花

20190810昭和記念公園

図3 ボタンクサギ

20060709七沢公園厚木

クマツヅラ科の落葉低木で樹高3m程度になります。長い柄を持つ葉は対生し長さ7cm～16cm程度の三角状卵形で鋸歯はなく先端はとがります（図1）。北海道南部から本州、四国、九州、朝鮮半島、中国に分布し、山野ばかりでなく、人里近くの茂みなど開けたところに普通な先駆種です。

葉には特有の臭いがあり臭木と呼ばれますが、このニオイを韓国のりの香りみたいだ、嫌いでないという人もいました。若芽は山菜として有名なのだそうで、中国地方では郷土料理となっている地域があるという記事がありました。私も湯がいて食べてみましたが苦味が強くてその後手を出していません。

花の香りはジャスミンに似るという人ががいるほどの芳香で鑑賞用に庭木にも使われます（図2）。ボタンクサギという園芸品をよく見かけます（図3）。果実は10月頃に熟して青い丸い実となります（図4）。これは小鳥の重要な餌で、鳥に食べられて分布を広げます。

秋には黄葉して風情を掻き立てます(図5)。この頃になると臭いはほぼ感じられなくなり、落葉の準備が出来たなあと季節の移ろいを感じます。

桜井　尚武（本会、会員）

図4クサギの果実

20171027宇久須

図5 クサギの黄葉

20201115相模湖

# 【GREEN TECH ENGINEER LABの活動から】

**本会の間伐材を使った木工を参加する中学生が行っています**

今日は、すのこ作りを行った。テスト期間で活動がなかったため、久しぶりの活動で楽しかった。すのこは、木材は大きさを整えてあったため、木材と木材の間隔と長さをそろえ、ねじでとめて組み合わせた。

最も個人的に難しいと感じたのは、木材と木材の間隔・長さをそろえる部分だった。すこしでも動かしてしまうと、ずれてしまってそろえなおしになる。さらに、長さもそろえるために、何度も長さの目印となる線をつけなおした。

僕は、数回、ねじのための穴をあける作業をした。深さを誤って、木材を貫いてしまわないよう、慎重にやらなければならなかった。だが、一緒に作っている友達が、とめる深さや力のかけ方を教えてくれて、ちょうどよい穴をあけることができた。周りのみんなは、道具の扱いも、長さをそろえるのも手馴れていて、とても上手だった。だいぶ時間がかかってしまったけれど、すのこが完成した時には、達成感を味わうことができた。最終的に、ふたつのすのこが完成した。

GREEN TECH ENGINEER LAB　中学１年生男子

## 参加にあたって：

初参加者は、9時15分までにJR相模湖駅前に集合です。服装、持ち物については、汚れても良い服装、着替え、滑らない靴　成るべく皮製手袋、万一の怪我に備えて保険証、飲料水、主食、昼食

## 危機管理・救急対応：

危険管理・救急体制・森林ボランテイア保険の準備の他、会として可能な限りの体制を敷いていますが「怪我・事故は、自己責任」です。

## NPO法人
## 緑のダム北相模

名称：特定非営利活動法人　緑のダム北相模
現地事務局：〒252-0172　相模原市緑区与瀬本町12　かどや食堂内
支援団体：セブン-イレブン記念財団
積水ハウスマッチングプログラム、国土緑化推進機構
コンサベーション・アライアンス・ジャパン
協働団体：神奈川県、相模原市、麻布大学、マルモ出版、
東京学芸大学環境教育研究センター、
（社）東京学芸大EXPLAYGROUND推進機構、
（社）さがみ湖 森・モノづくり研究所、ウッドバンク㈱

緑の募金　一般財団法人 セブン-イレブン記念財団　SEKISUI HOUSE MATCHING PROGRAM　CAJ Conservation Alliance Japan 一般社団法人 コンサベーション・アライアンス・ジャパン